



ふくろう先生に
聞いてみよう!

鳥好き爺の回想録

山田 一昭

自然博物館ねいの里には「自然に親しみ」、「自然から学び」、「自然を大切に」を体験できる教材が多くあることで県民に親しまれています。

その一が野鳥マンションと称して、2000年頃から園内に野鳥の子育ての様子を観察できるように工夫した巣箱をいくつも設置し、来園者の要望があれば職員の案内で巣箱の中を見ることができるようになっています。巣箱の利用者の常連はシジュウカラ、ヤマガラ、スズメですが、竹で作ったものにはキビタキが巣作りをしたことがあります。



(雛を抱いているシジュウカラ)

一般的にシジュウカラやヤマガラは5~8個の卵を産み子育てをするといわれていますが、2002年に8号室を利用したシジュウカラは12個の卵を産み、11羽のヒナが孵りびっくりしました。11羽は順調に育ち、巣立ちの日には早朝からカラスなどが来ないかとそれとなく見守る中、夕方に最後の一羽が親鳥に促され近くの杉木の中に消えました。親鳥の献身的な子育てには頭が下がる思いがしたものです。巣立ちした11羽の兄妹がどのような運命をたどるかは定かではありませんが、興味深いものがあったのを思い出します。

また、2003年にはシジュウカラ34羽、ヤマガラ17羽の合計51羽が巣立ちをしました。その中で5月11日に特別室でバンディング(番号のついた足環を付けること)され、14日に巣立った7羽のうち(2P-19579UN)の足環を付けたヤマガラが、3年後の2005年5月20日早朝に捕獲されました。鳥類観測ステーションで春の渡り鳥調査中に捕獲網にかかったのです。手をつつかれながら(Rt 2P-19579UN)と記録用紙に記入し放鳥。立派な成鳥になったヤマガラとめぐり会い、深い感動を覚えたものです。

2013年5月には本館正面の16号室で子育て中のシジュウカラの巣にエナガがやって来るようになりました。親鳥が留守中に巣に入り啜えてきた虫を雛に与えています。子育ての後半には親鳥がいても来るようになり、来園者や職員が写真を撮るなど関心を集めていました。「ヘルパー」と言って親以外のものが子育ての手伝いをするところがあるのですが、実際に観察できたのは初めてで、良い記録を残すことができました。

以上、野鳥マンションの巣箱を管理していて特に印象深かった事柄を記してみました。

現在は巣箱の中を観察するカメラも取り付けられ、野鳥の子育て行動をリアルタイムで観察することができます(カメラを取り付けてある巣箱で子育てをしない年もある)。

皆さんも野鳥マンションを訪ねてみませんか。新しい出会いや発見があるかもしれません。



(シジュウカラの巣に餌を運ぶエナガ)

山田一昭さんは、鳥獣保護センターの職員として長年勤務され、平成27年3月末で定年退職されました。長い間お疲れ様でした。

「森林セラピーって なあに？」

ねいの里職員 平野 妙子

森林セラピーとは「森林浴の効果を科学的に解明し、心身の健康維持、増進、疾病の予防をすること」うーむ、わかった様なわからない様な・・・って感じですよ。

要は、「森林浴」なのですが、「セラピー基地」や「セラピーロード」として認定された場所でセラピストやガイドがプログラムに基づいて実施する「森林浴」のことなのです。

森の風景を見ることで、血圧の低下や脳活動の沈静化が図られ、リラックス効果があります。小鳥のさえずりや木の葉の揺れる音は、頭を休めた状態になるα波が出たり、杉やヒノキの香りも血圧をさげ緊張を緩和し免疫力を高める効果があります。と、言うように森林浴にはストレスからの解放・リラックス・免疫力アップ・血圧の安定・心身のアンチエイジングの効果等々が証明されています。



こんなグリーンシャワーの中をのんびり歩けば、気分も爽快に!

森林セラピーガイドは、「森のガイド」ではなく、例えば、五感を使った様々なプログラムを通じて、心身共により健康になるための森の楽しみ方を伝える案内人なのです。

小難しいことはさて置き、森の小路を気持ち良く楽しくお散歩すれば「森林浴」はOK!!! セラピーを受けてみたいと思われる方は、ご相談下さいませ。

活動のふりかえり

(2015. 1. 4~6) 「春の七草」頒布会



雪が積もって七草を集めるのも大変でしたが、今年も多くの方に来ていただきました。ホトケノザ(コオニタビラコ)がだんだん少なくなって、今後準備できるか心配しています。皆さんからの情報をお待ちしています。



(2015. 2. 1) ねいの里カンジキハイク

1月半ばまでたくさんあった雪も少なくなってしまい、カンジキの使用が不可能に。大回りを歩いた後、温かいお汁粉で体を温めました。カンジキは来年にお預けです。

(2015. 2. 15) 冬の生き物観察と動物の恵みに感謝



ニホンジカの体のつくりを解説してもらいました。また、ニワトリの手羽先で骨格標本作りの体験。シカ肉のポトフやエゾシカの焼肉、竹棒を利用したパン焼きと盛りだくさんのメニューで、お腹に楽しいひと時でした。



(2015. 3. 21) ねいの里の春見つけ



この日はキンキマメザクラの開花日となり、ヒメカンアオイや、シュンランの開花も確認。散策後パン焼きパーティーで盛り上がりました。



平成 27 年度 ねいの里の行事予定

実施日	行 事 内 容	担 当
4 月 11 日(土)	春の生き物とデート 春を感じられる動植物の観察とキノコの植菌体験 (キノコ植菌の定員：30 名、持帰りは有料)	ねいの里
4 月 26 日(日)	新緑の里山ハイキング 婦中町鶯谷(ミサゴダニ)の自然観察	自然塾の会
5 月 10 日(日)	愛鳥週間「野鳥の園・公園街道バードウォッチング」 野鳥の園(古洞の森)での探鳥会と公園街道の自然観察	ねいの里 県自然保護課
6 月 27 日(土) 7 月 4 日(土) 7 月 11 日(土)	竹細工づくりとヘイケボタル観賞	ねいの里
6 月 28 日(日)	いがりまさし写真ワークショップ (定員：20 名) カメラを通して自然の美しさを観察する。	共催
8 月 8 日(土)	夜の昆虫大探検①「あなたも昆虫博士」 午後からトンボの調査・標本づくり (標本作りの定員：20 名) 夕方から夜にかけて虫トラップづくり、ライトトラップを行う。	ねいの里
9 月 12 日(土)	夜の昆虫大探検②「鳴く虫の声を聴こう」 秋に鳴く虫を中心に夜間観察会を行う。	ねいの里
9 月 23 日(祝)	立山・材木坂と美女平の自然観察	自然塾の会
10 月 4 日(日)	キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ (キノコ鍋は要予約：300 食)	共催
11 月 7 日(土)	巣箱を作ろう 野鳥の園で巣箱作りをした後、水鳥の観察会を行う。 (巣箱作りの定員：20 組、持ち帰りは有料)	共催
11 月 29 日(日)	クリスマスリース作り (定員：30 組)	自然塾の会
12 月 20 日(日)	正月飾り作り (定員：20 組)	共催
1 月 4 日～6 日	春の七草頒布会 (要予約：200 パック)	共催
1 月 31 日(日)	ねいの里カンジキハイク	自然塾の会
2 月 13 日(土)	冬の自然観察と動物の体を調べる (ジビエ試食は要予約：30 食)	ねいの里
3 月 20 日(日)	ねいの里の春見つけ	ねいの里

(担当欄が共催のものは、「ねいの里」と「自然塾の会」の共催)

平成 27 年度 ねいの里の企画展予定

実施期間	内 容
4 月 1 日 ～ 5 月 22 日	日本鳥類保護連盟富山県支部「愛鳥写真展」
5 月 23 日 ～ 6 月 29 日	愛鳥ポスター展
7 月 1 日 ～ 8 月 3 日	自然保護協会環境写真展
7 月 15 日 ～ 8 月 17 日	富山県内のカブト・クワガタ展
未定	環境月間ポスター展
8 月 19 日 ～ 9 月 23 日	ギリギリスのお宿
9 月 2 日 ～ 11 月 24 日	ねいの里キノコ写真展
11 月 25 日 ～ 3 月 31 日	ネイチャーフォト展
12 月 9 日 ～ 1 月 18 日	春の七草実物展
3 月 12 日 ～ 4 月 18 日	県内のサンショウウオ展



季節の歩み

◎マルバマンサク

春に向けて真っ先に咲くマンサクは2月16日頃から花芽がほころび始め19日頃に開花。



◎ショウジョウバカマ

3月6日に開花を確認。



◎ヤマアカガエルの産卵

2月19日から始まり、春一番が吹いた22日～23日にかけてたくさん産卵。



◎キンキマメザクラ

3月21日に開花を確認



◎ホクリクサンショウウオの産卵

2月26日に3双の卵のうを確認。



◎カタクリ

3月28日に開花



◎ウグイスの初鳴きも2月26日。

◎ギフチョウ

3月30日に飛翔を確認

ねいの里行事案内 (ねいの里ホームページで活動紹介しています。)

- 4月26日(日)「新緑の里山ハイキング(鶯谷の自然観察)」
9:30～12:00 集合場所 ねいの里
- 5月10日(日)「愛鳥週間・野鳥の園・公園街道バードウォッチング」 集合場所 古洞の森野鳥の園
8:00～11:00 探鳥会のみ
8:00～14:00 探鳥会とねいの里までのウォーキング
- 6月27日(土)「竹細工づくりとヘイケボタル観賞(1回目)」
17:30～20:30 集合場所 ねいの里
- 6月28日(日)「いがりまさし・写真教室」
10:00～15:00 集合場所 ねいの里 (定員20人)

〈参加希望者はねいの里までお申し込み下さい。〉

■ 企画展

- 3月11日～4月20日 県内のサンショウウオ展
- 4月1日～5月22日 愛鳥写真展(日本鳥類保護連盟富山支部)
- 5月23日～6月29日 愛鳥ポスター展

■ お願い ■

- 「生き物ふれあい自然塾の会」会員募集中
皆さんのお知り合いで、ねいの里をよくご利用される方がおられましたら、自然塾の会への入会をお勧め下さい。会員の方にはねいの里会報「ふくろう通信」をお送りします。
- 会員の駐車場利用について
会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用します。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏
〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1
Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>